

## 企業景況

### [概要]

大企業では改善の兆しがみられるものの、中小企業は依然として厳しく推移している。

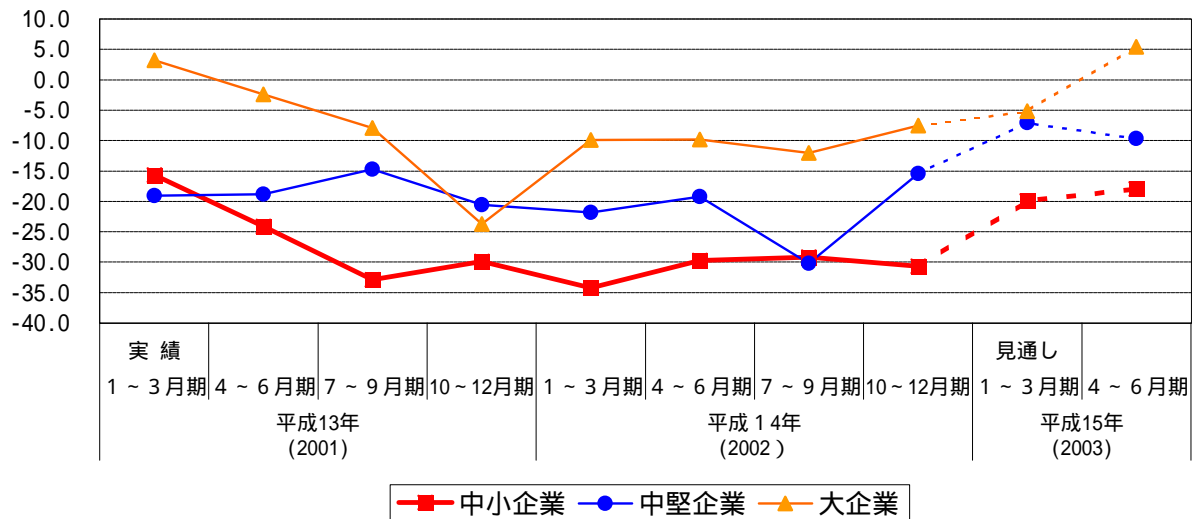
### 1 『財務省景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）

（1）九州北部3県企業景況現状判断（平成14年10～12月期）

大企業、中堅企業は「下降」超幅が縮小し、中小企業は「下降」超となっている。  
製造業では、引き続き「下降」超となっており、非製造業では、「下降」超幅が縮小している。

		中小企業	中堅企業	大企業	
平成13年 (2001)	1～3月期	実績	15.7	19.1	3.2
	4～6月期		24.1	18.8	2.4
	7～9月期		32.9	14.7	7.9
	10～12月期		29.9	20.6	23.7
平成14年 (2002)	1～3月期	34.2	21.8	9.9	
	4～6月期	29.7	19.2	9.8	
	7～9月期	29.2	30.2	12.0	
平成15年 (2003)	1～3月期	見通し	30.7	15.4	7.5
	4～6月期		19.9	7.1	5.2
	4～6月期		18.0	9.7	5.4

九州北部3県企業景況現状判断BSIの推移



### 注) 調査の概要

- 1) 調査方法 対象企業に調査票を郵送し、自社記入を求める方法による。なお、主要企業79社に対してはヒアリングを実施。
- 2) 調査時期 平成14年11月
- 3) 対象期間 平成14年10～12月期の現状判断及び平成15年1月～3月期、4月～6月期の見通し
- 4) 対象企業数 九州北部3県（福岡県、佐賀県、長崎県）に所在する金融・保険業を除く資本金1千万円以上の企業。対象企業：大手出先企業10社を含む507社（うち、大企業（資本金10億円以上）が133社、中堅企業（1億円以上～10億円未満）が126社、中小企業（1千万円以上～1億円未満）が248社）

## 企業景況

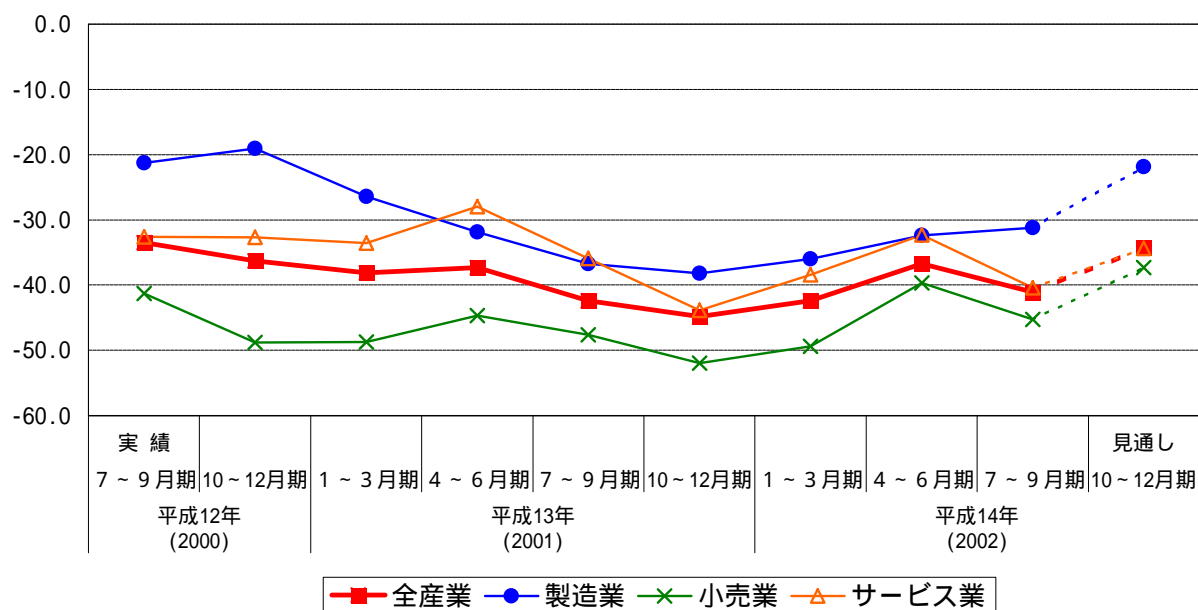
### 2 『九州地域中小企業景況調査』（九州経済産業局調査結果）

#### (1) 管内中小企業業況判断D I（平成14年7～9月期）

- ア 全産業で 41.1 となり、前期から 4.4 ポイント「悪化」超幅が拡大
- イ 産業別では、製造業のみ「悪化」超幅が縮小したものの、それ以外は「悪化」超幅が拡大した。

		全産業	製造業	小売業	サービス業	
平成12年 (2000)	7～9月期	33.5	21.3	41.3	32.6	
	10～12月期	36.3	19.1	48.8	32.7	
平成13年 (2001)	1～3月期	38.1	26.4	48.7	33.6	
	4～6月期	37.3	31.9	44.7	28.0	
	7～9月期	42.4	36.7	47.6	35.9	
平成14年 (2002)	10～12月期	44.8	38.2	52.0	43.9	
	1～3月期	42.4	36.0	49.4	38.4	
	4～6月期	36.7	32.4	39.7	32.3	
	7～9月期	41.1	31.2	45.3	40.4	
	10～12月期	見通し	34.3	21.9	37.3	34.4

管内中小企業業況判断D Iの推移



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成14年9月5日
- 2) 対象期間 平成14年7～9月期の現況判断及び10～12月期の見通し
- 3) 対象企業数 2,643社 (有効回答企業数 2,488社、回答率 94.1%)

## 企業景況

### 3 『福岡県小企業動向調査』（国民生活金融公庫福岡支店調査結果）

#### (1) 14年7～9月期の概況

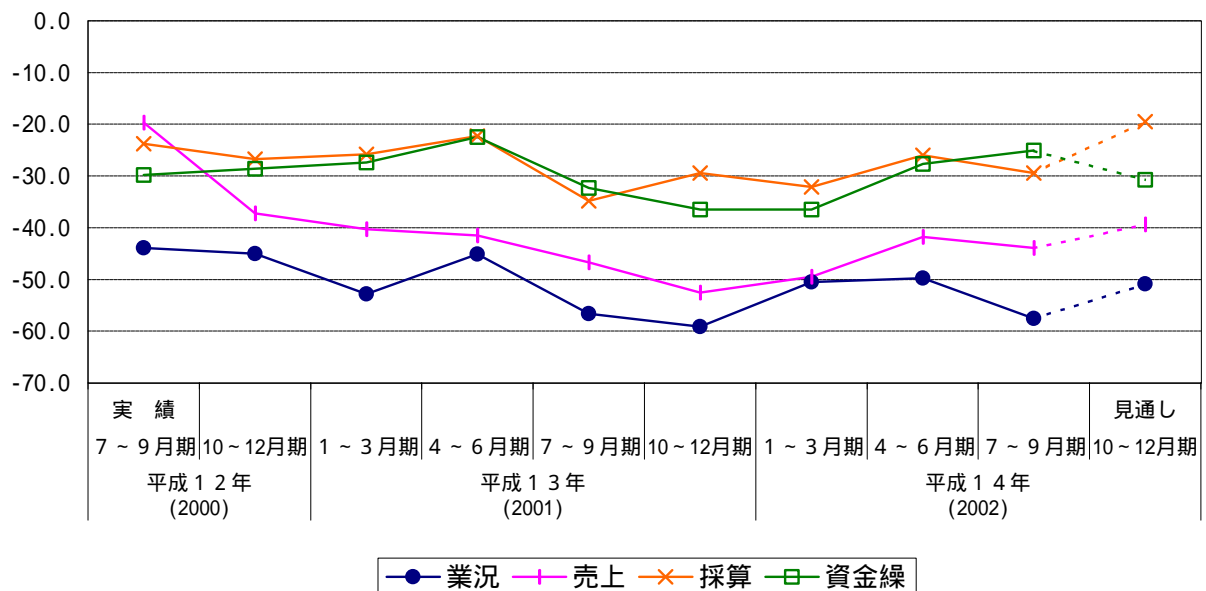
前期に比べ、業況判断DIが7.8ポイント、売上DIが2.1ポイント低下している。

#### (2) 14年10～12月期の見通し

今期に比べ、業況判断DIが6.7ポイント、売上DIが4.5ポイント上昇する見通しとなっているものの、水準は低位にとどまっている。

		業況	売上	採算	資金繰	
平成12年 (2000)	7～9月期	43.9	19.7	23.8	29.8	
	10～12月期	45.0	37.2	26.7	28.6	
平成13年 (2001)	1～3月期	52.8	40.3	25.8	27.4	
	4～6月期	45.1	41.5	22.3	22.5	
	7～9月期	56.6	46.7	34.8	32.3	
平成14年 (2002)	10～12月期	59.1	52.5	29.4	36.5	
	1～3月期	50.5	49.5	32.1	36.5	
	4～6月期	49.8	41.8	26.0	27.7	
	7～9月期	57.6	43.9	29.4	25.1	
	10～12月期	見通し	50.9	39.4	19.5	30.7

小企業景況等DIの推移



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成14年9月10日
- 2) 調査方法 郵送によるアンケート調査
- 3) 調査対象 国民生活金融公庫福岡県内5支店取引先383企業
- 4) 有効回答数 276企業 (有効回答率72.1%)  
(製造業26企業、卸売業18、小売業95、飲食業29、サービス業69、建設業31、運輸業8)

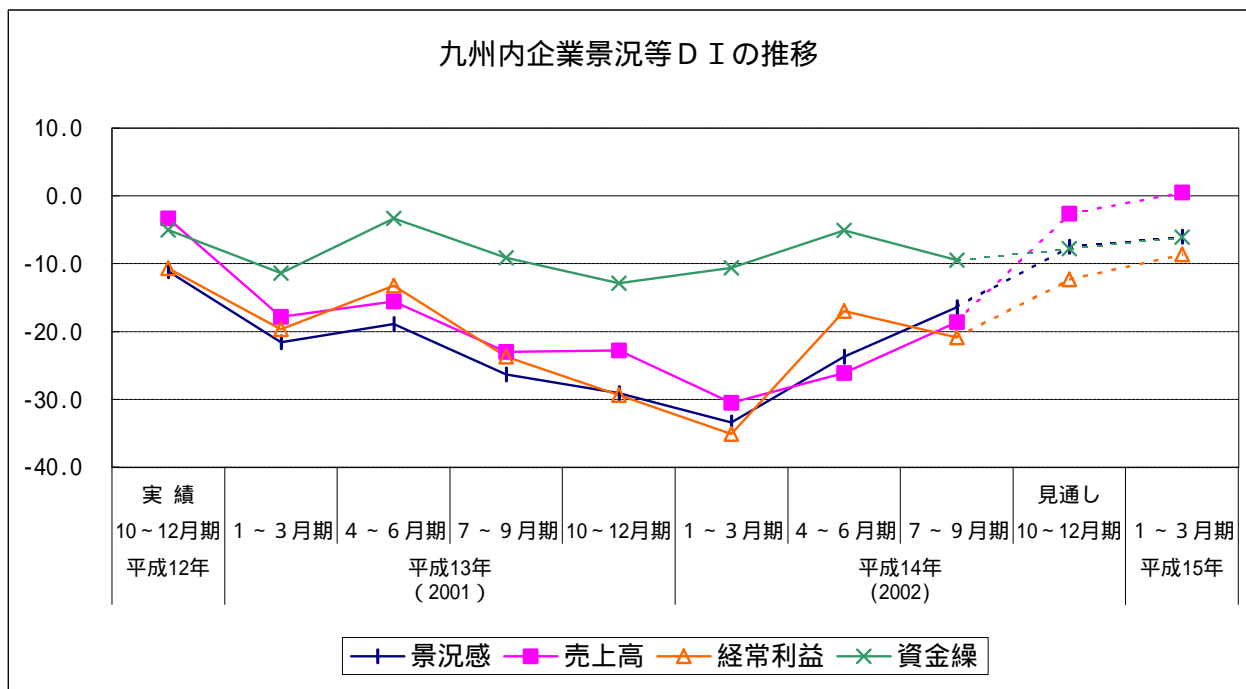
## 企業景況

### 4 『九州の経営動向調査』（西日本銀行）

#### （1）平成14年7～9月期の概況

- ア 景況感：「悪化」超幅が縮小
- イ 売上高：「減少」超幅が縮小
- ウ 企業収益：「減少」超幅が拡大
- エ 資金繰り：「悪化」超幅が拡大

		景況感	売上高	経常利益	資金繰り
平成12年	10～12月期	11.1	3.3	10.7	5.0
	1～3月期	21.6	17.8	19.7	11.4
平成13年 (2001)	4～6月期	18.9	15.6	13.2	3.3
	7～9月期	26.3	23.0	23.7	9.1
	10～12月期	29.1	22.8	29.4	12.9
平成14年 (2002)	1～3月期	33.4	30.5	35.1	10.6
	4～6月期	23.7	26.1	17.0	5.1
	7～9月期	16.4	18.6	20.9	9.5
平成15年	10～12月期	7.5	2.6	12.3	7.8
	1～3月期	6.0	0.5	8.6	6.1



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査目的：九州内企業の景況および設備投資動向の調査
- 2) 調査対象：株式会社西日本銀行の主要取引先639社（今回の回答社数399社，回答率62.4%）
- 3) 調査方法：アンケート方式
- 4) 調査時期：平成14年9月1日
- 5) 調査事項：業績総合判断 売上高 経常利益 資金繰り 商品在庫 採用状況  
経営上の問題点 設備投資動向

景況動向はB S Iで表示：B S Iとは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

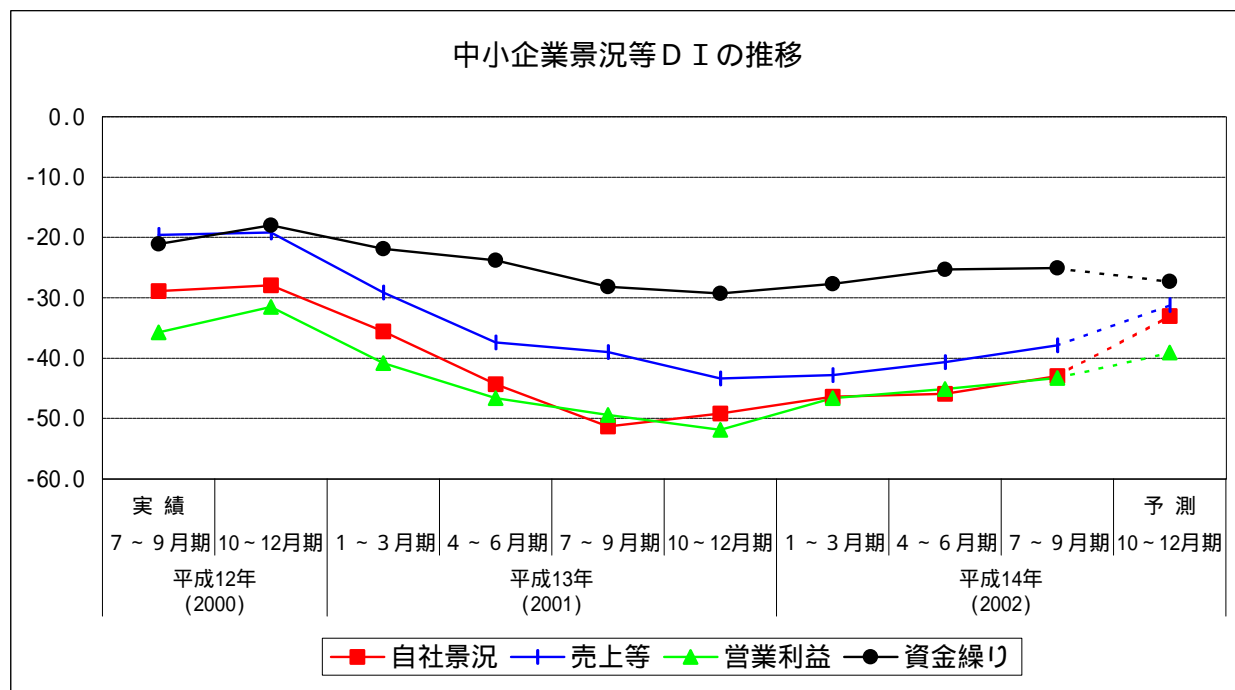
## 企業景況

### 5 『地場企業の経営動向調査』（福岡商工会議所調査結果）

#### （1）平成14年7～9月期の概況

ア 自社景況： 43.0 となり、マイナス幅は前期に比べ2.9ポイント縮小した。

		自社景況	売上等	営業利益	資金繰り
平成12年 (2000)	7～9月期	28.9	19.6	35.7	21.1
	10～12月期	27.9	19.2	31.5	18.0
平成13年 (2001)	1～3月期	35.6	29.1	40.8	21.9
	4～6月期	44.3	37.4	46.6	23.8
	7～9月期	51.3	39.0	49.4	28.2
平成14年 (2002)	10～12月期	49.2	43.4	51.9	29.3
	1～3月期	46.4	42.8	46.6	27.7
	4～6月期	45.9	40.7	45.1	25.3
	7～9月期	43.0	37.9	43.3	25.1
	10～12月期	33.0	31.2	39.1	27.3



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査目的：福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業側へ提供し参考に資することを目的とする。
- 2) 調査対象：当所会員企業1,500社を対象とし、商工名鑑より任意抽出。回収数：803社（回収率：53.5%）
- 3) 調査要領：四半期毎にアンケート用紙を郵送、前年同期比の回答を求めるもので、今回は平成14年7～9月期の実績、及び平成14年10～12月期の予測について、平成14年9月末時点で調査した。

## 企業景況

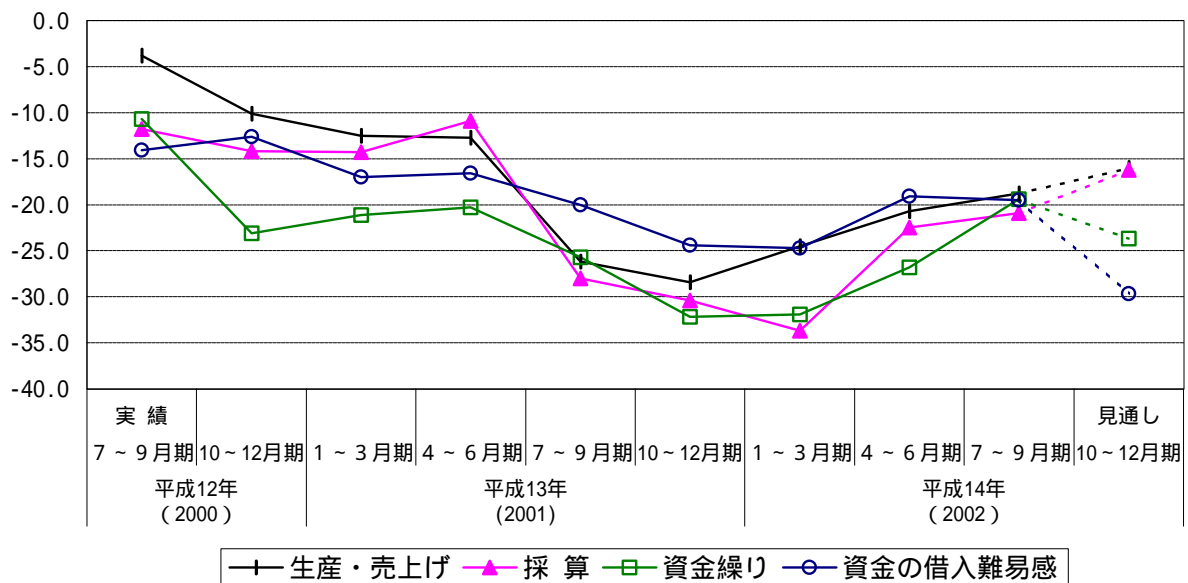
### 6 『中小企業金融動向調査』（福岡県信用保証協会調査結果）

#### （1）平成14年7～9月期の概況

資金の借入れ難易感で「困難」の割合はわずかに拡大しているが、生産・売上げ、採算、資金繰りで「減少」「悪化」の割合は縮小している。

		生産・売上げ	採算	資金繰り	資金の借入難易感	
平成12年 (2000)	7～9月期	3.8	11.8	10.7	14.1	
	10～12月期	10.1	14.2	23.1	12.6	
平成13年 (2001)	1～3月期	12.5	14.3	21.1	17.0	
	4～6月期	12.7	10.9	20.3	16.6	
	7～9月期	26.2	28.0	25.7	20.0	
平成14年 (2002)	10～12月期	28.4	30.4	32.2	24.4	
	1～3月期	24.5	33.7	31.9	24.7	
	4～6月期	20.7	22.5	26.8	19.1	
	7～9月期	18.8	20.9	19.4	19.5	
	10～12月期	見通し	16.0	16.2	23.7	29.7

中小企業生産・売上げD Iの推移



#### 注) 調査の概要

- 1) 調査方法 福岡県信用保証協会の保証を利用している中小企業を対象に四半期ごとにアンケートを実施。
- 2) 調査時期 平成14年9月上旬
- 3) 対象期間 平成14年7～9月期の現状及び10～12月期予測
- 4) 対象企業数 882企業、有効回答数597企業（回答率67.7%）（建設業 32.7%、製造業 19.1%、小売業 18.6%、卸売業 18.3%、サービス業 11.4%）
- 5) 調査内容 売上、採算等の質問に対し「プラス」「中立」「マイナス」の選択肢で調査。